



レスポンシブル・カンパニー
アウトドアウェアメーカーのパタゴニアが
40年かけて学んだ企業の責任とは

ヴィンセント・スタンリー 早稲田大学講演

ヴィンセント・スタンリー
パタゴニア グローバル/
マーケティング担当副社長

日時／2013年6月20日(木) 16:30-18:00
会場／早稲田大学 早稲田キャンパス 8号館 B107教室
主催者／早稲田大学商学学術院商学部、谷本研究室



谷本寛治
早稲田大学商学学術院
商学部教授

パタゴニアの創設者でありオーナーであるイヴォン・シュイナードと、パタゴニアで長年にわたってストーリーテリングの責任者を務めるヴィンセント・スタンリーは、著書『レスポンシブル・カンパニー』のなかで、パタゴニアにおける40年の経験をもとに他の企業が現在努力していることに言及し、現代における責任あるビジネスの要素を明確に述べています。イヴォン・シュイナードの甥でもあるヴィンセント・スタンリーと、早稲田大学商学学術院商学部、谷本寛治教授による本イベントでは、パタゴニアがいかに革新的により責任ある方法で事業をおこなってきたかについて、またウォルマートのような大企業や街角のパン屋のような小売店とともに学んできたことなども共有します。さらに質疑応答やダイアログに十分な時間を取り、理解を深めます。

『レスポンシブル・カンパニー』は生協ブックセンターで購入可能。本イベントの参加は無料です。

Photo: Bill Klyn ©2013 Patagonia, Inc.



早稲田大学

patagonia®